羽田空港 WEATHER TOPICS

通巻　第 100 号

2025 年（令和 7 年）
3 月 27 日
発行
東京航空地方気象台

1．羽田空港 WEATHER TOPICS 通巻第 100 号の発行にあたって

いつも「羽田空港 WEATHER TOPICS」をご覧いただきありがとうございます。2010 年 10 月に発行を始めた航空気象情報誌「羽田空港 WEATHER TOPICS」は今号で第 100 号となりました。この間、気象台の業務紹介や気象の基礎知識、顕著現象の事例調査報告など、航空気象にまつわる様々な話題を取り上げてきました。

これからも、東京国際空港の航空関連業務に携わる方のみならず、航空気象に関心のある多くの方に向けて、面白く、役に立つ情報をお届けしてまいります。ご感想やご要望などございましたらぜひお聞かせください。

今後とも「羽田空港 WEATHER TOPICS」をよろしくお願いします。

東京航空地方気象台長　西尾利一

2．羽田空港 WEATHER TOPICS のバックナンバーについて

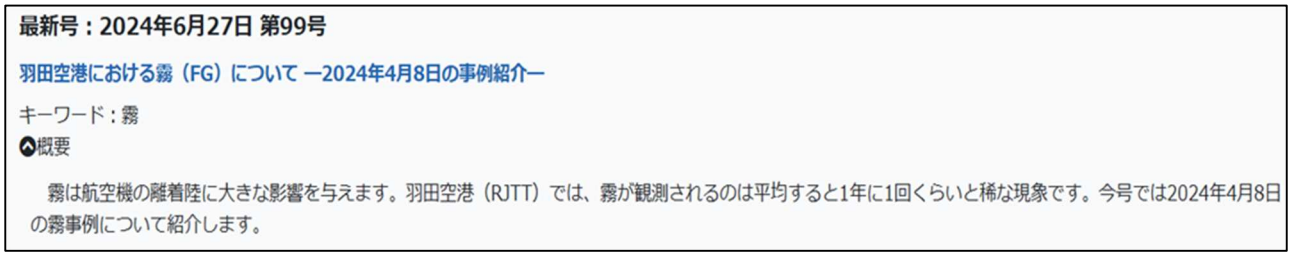
「羽田空港 WEATHER TOPICS」は、最新号はもちろんの事バックナンバーについても東京航空地方気象台のホームページで閲覧することができます。

（https://www.data.jma.go.jp/haneda-airport/index.html）

第 100 号を発行するにあたり、バックナンバーを閲覧するのに検索しやすいよう「羽田空港 WEATHER TOPICS」のページをリニューアルしました。

発行日順の他に内容別の項目を設け、現象と航空気象業務に分けました。さらに、現象については、風、台風、大雨、雷、乱気流、雪氷、霧・視程障害、地震・津波・火山の 8 つのキーワードを航空気象業務では観測と予報・情報の 2 つのキーワードを付け、それぞれの話題について概要欄を設け、内容を一目で分かるようにしています。

今後も航空気象（予報・観測）等の解説・知識の普及のために、「羽田空港 WEATHER TOPICS」を発行していきますので、皆様のお役に立てれば幸いです。


最新号：2024年6月27日 第99号

羽田空港における霧（FG）について ―2024年4月8日の事例紹介―

キーワード：霧

概要

霧は航空機の離着陸に大きな影響を与えます。羽田空港（RJTT）では、霧が観測されるのは平均すると1年に1回くらいと稀な現象です。今号では2024年4月8日の霧事例について紹介します。

第１図　東京航空地方気象台ホームページバックナンバー選択画面

３．空港気象ドップラーライダー１号機更新について

当台の空港気象ドップラーライダー1 号機は 2007 年 4 月から旧整備地区の空港施設第五綜合ビル屋上で運用を開始し、8 年後の 2015 年 3 月に機器更新しました。2024 年 2 月の二度目の更新を前にして、第五綜合ビルが国による嵩上げ工事のために近い将来に解体・撤去の予定であることから、約 2km 東の現在地に移設しました。

現在の観測地点は、制限区域内の消防西庁舎付近の高さ 43m、横幅奥行 8m 四方の鉄塔上になります。2022 年 5 月から建築を開始し、2023 年 12 月に完成し、その上に一辺 3m 程度の立方体の観測装置を設置しました。観測地点の海抜高度が第五綜合ビル設置時の 38.1m から 50.9m と高くなったことから、周辺建物の遮蔽による観測できない範囲が減少しました。

観測範囲の半径 10km は更新前と同一ですが、観測要素について三点ほど変更点があります。

一点目は水平方向の走査（Plan Position Indicator）（以降は PPI と言う）仰角 0.3 度の観測を廃止し、仰角 0.0 度の観測に変更しました。
旧ライダー1 号機では高さ約 45m の RWY 34L 格納庫群の上部を観測するためにこの仰角が必要でしたが、新ライダー1 号機では前述の通り観測地点が高く、仰角 0.0 度で格納庫群上部を観測できるようになったため、仰角 0.3 度の観測を廃止しました。

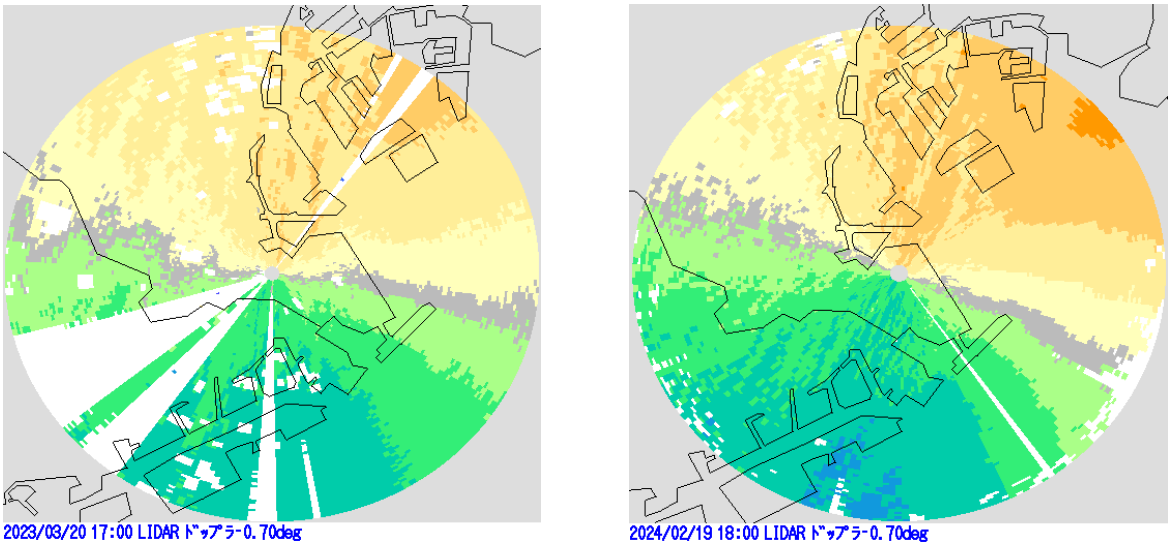
二点目は北東風時にウィンドシアーが発生しやすい RWY34L への航空機進入経路に沿ったグライドパス観測も仰角-0.6 度～3.6 度、方位角 130 度～160 度から仰角-1.1 度～2.2 度、方位角 150 度～180 度と範囲が若干南寄りの低高度に変更しました。

三点目は PPI 仰角 45.0 度の観測を追加しました。
これまでライダー2 号機のみ仰角 45.0 度の観測を行っていたため、ライダー2 号機休止時には ALWIN（空港低層風情報）の鉛直プロファイル 1,500ft 以上は表示できませんでしたが、現在はライダー1 号機で観測されたデータを活用することで、ライダー2 号機の休止時にも鉛直プロファイルは代替して表示できるようになりました。

なお 2025 年度末には、D 滑走路連絡誘導路橋付近に設置のライダー2 号機についても観測装置の更新を予定しています。

第１表　観測シーケンス（1～5 まで２分）

スキャン番号	旧ライダー１号機	新ライダー１号機
1	**PPI　仰角 0.3 度** 方位角:120 度から 160 度まで 走査速度 AZ：8.0 deg/s 走査時間：5 秒	**PPI　仰角 0.0 度** 方位角:140 度から 180 度まで 走査速度 AZ：8.0 deg/s 走査時間：5 秒
2	**PPI　仰角 0.0 度** 方位角:160 度から 120 度まで 走査速度 AZ：8.0 deg/s 走査時間：5 秒	**グライドパス（RWY34L）** 方位角:180 度から 150 度まで 仰角:-1.1 度から 2.2 度まで 走査速度 AZ：3.0 deg/s 走査速度 EL：0.33 deg/s 走査時間：10 秒
3	**グライドパス（RWY34L）** 方位角:130 度から 160 度まで 仰角:-0.6 度から 3.6 度まで 走査速度 AZ：3.0 deg/s 走査速度 EL：0.42 deg/s 走査時間：10 秒	**PPI　仰角 45.0 度** 方位角:150 度から一回転（反時計回り） 走査速度 AZ：24.0 deg/s 走査時間：15 秒
4	**PPI　仰角 3.0 度** 方位角:290.8 度から一回転（時計回り） 走査速度 AZ：12.0 deg/s 走査時間：30.2 秒	**PPI　仰角 3.0 度** 方位角:150 度から一回転（時計回り） 走査速度 AZ：12.0 deg/s 走査時間：30 秒
5	**PPI　仰角 0.7 度** 方位角:290.8 度から一回転（反時計回り） 走査速度 AZ：10.0 deg/s 走査時間：36.2 秒	**PPI　仰角 0.7 度** 方位角:150 度から一回転（反時計回り） 走査速度 AZ：10.0 deg/s 走査時間：36 秒



第２図　PPI 仰角 0.7 度における遮蔽による観測できない範囲の相違
（左：旧　右：新）

写真１　新ライダー1 号機鉄塔

写真２　新ライダー1 号機観測機器

４．飛行場時系列情報及び全国航空気象解説報（飛行場）の提供開始並びに地域航空気象解説報の提供終了について

気象庁では、より効果的かつ効率的に航空機の運航を支援するため、飛行場時系列情報の提供回数及び対象空港を拡充するとともに、地域航空気象解説報を全国航空気象解説報（飛行場）に統合し、そのカテゴリー予想は全国航空気象解説報（飛行場）のカテゴリー予想として内容、対象空港ともに拡充し令和 7 年 2 月 26 日から提供を開始しました。

なお、これに合わせて地域航空気象解説報は同日付で提供を終了しました。

（１）飛行場時系列情報について

従前から提供している 22 空港に加えて、新たに 14 空港に対して提供を開始しました。また、全ての対象空港について、1 日 2 回から 1 日 4 回の提供に提供回数を拡充しました。

① 発表時刻

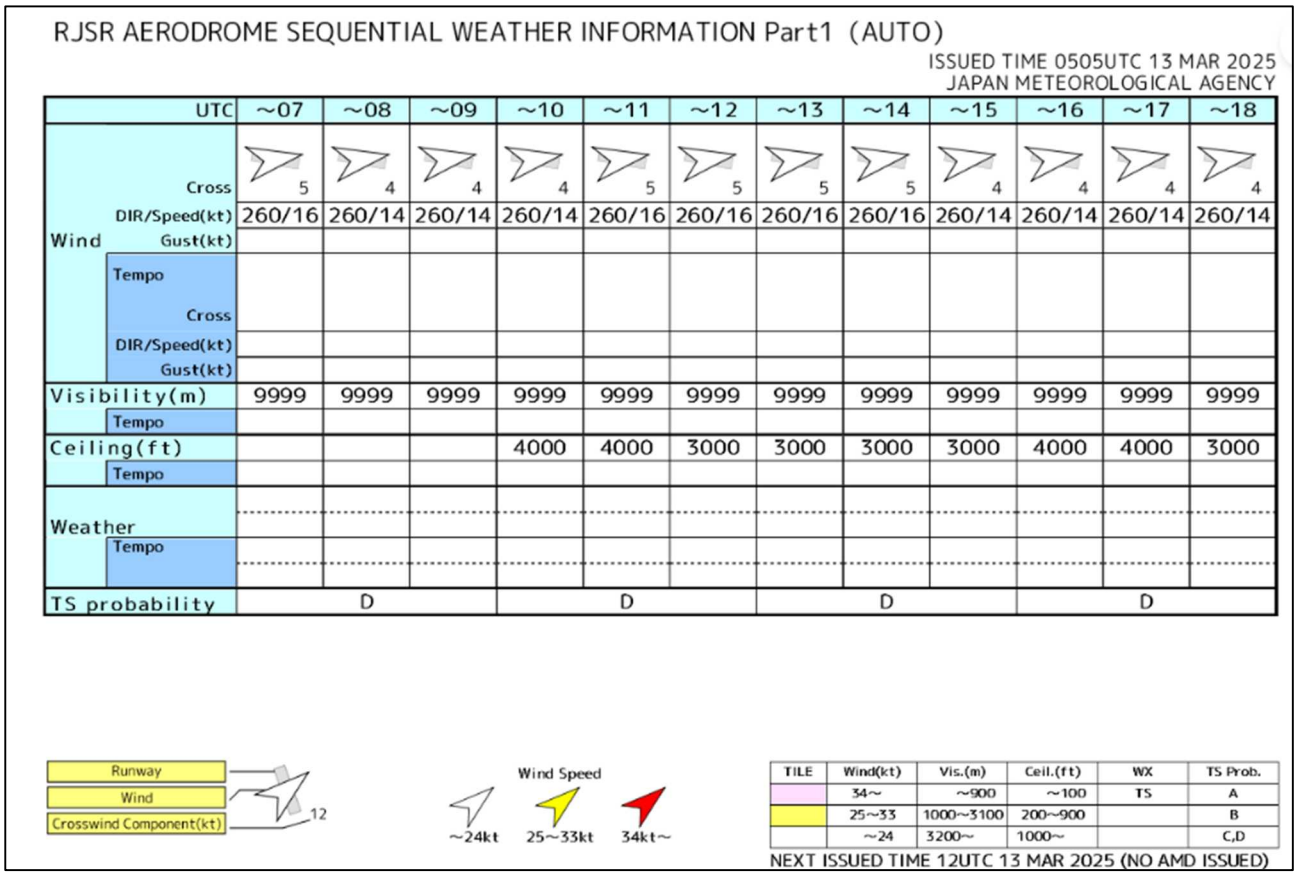
00UTC、06UTC、12UTC、18UTC

② 追加対象空港

紋別、大館能代、石見、壱岐、屋久島、喜界、徳之島、沖永良部、与論、久米島、南大東、北大東、多良間、与那国

③ 従来の時系列情報からの変更点

表題に（AUTO）を付加、発表官署を JAPAN METEOROLOGICAL AGENCY として提供



RJSR AERODROME SEQUENTIAL WEATHER INFORMATION Part1（AUTO）

ISSUED TIME 0505UTC 13 MAR 2025
JAPAN METEOROLOGICAL AGENCY

UTC	~07	~08	~09	~10	~11	~12	~13	~14	~15	~16	~17	~18
Wind Cross	5	4	4	4	5	5	5	5	4	4	4	4
Wind DIR/Speed(kt)	260/16	260/14	260/14	260/14	260/16	260/16	260/16	260/16	260/14	260/14	260/14	260/14
Wind Gust(kt)												
Tempo Cross												
Tempo DIR/Speed(kt)												
Tempo Gust(kt)												
Visibility(m)	9999	9999	9999	9999	9999	9999	9999	9999	9999	9999	9999	9999
Tempo												
Ceiling(ft)				4000	4000	3000	3000	3000	3000	4000	4000	3000
Tempo												
Weather												
Tempo												
TS probability	D			D			D			D		

TILE	Wind(kt)	Vis.(m)	Ceil.(ft)	WX	TS Prob.
	34~	~900	~100	TS	A
	25~33	1000~3100	200~900		B
	~24	3200~	1000~		C,D

NEXT ISSUED TIME 12UTC 13 MAR 2025 (NO AMD ISSUED)

第３図　飛行場時系列情報(Part1)　大館能代空港（RJSR）

（２）全国航空気象解説報（飛行場）について

これまで地域航空気象解説報で提供していた概況は全国航空気象解説報（飛行場）に統合のうえ、実況及び予想天気図上に悪天マークや着目点を記入し、視覚的にイメージしやすく短時間で悪天のポイントが把握できるよう改善しました。また、地域航空気象解説報のカテゴリー予想は、全国航空気象解説報（飛行場）のカテゴリー予想として内容、対象空港ともに拡充して提供を開始しました。

① 発表時刻

07UTC、19UTC

② 発表形式

概況を１枚にまとめて、カテゴリー予想を北海道、東北、関東・中部、近畿・中国・四国、沖縄地域は各１枚、九州地域は２枚に分けて pdf 形式で提供

③ カテゴリー予想の追加対象空港

奥尻、利尻、新島、神津島、三宅島、福井、隠岐、壱岐、喜界、徳之島、与論、南大東、北大東、多良間、与那国

④ カテゴリー予想の概要

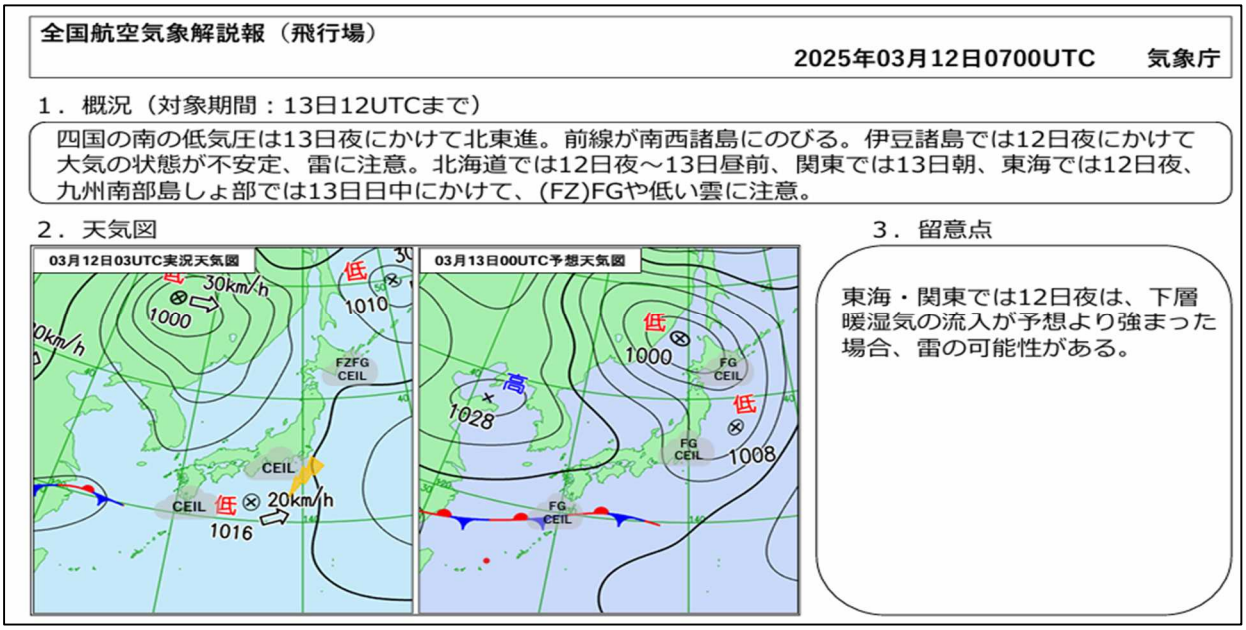
WIND：該当時間内の平均風速が 10kt 以上の場合は風速値(kt)を表示し、5 段階のカテゴリーを色分けにより表示

V/C：該当時間内の VIS（視程）及び CEIL（雲底高度）の最小値を 4 段階のカテゴ

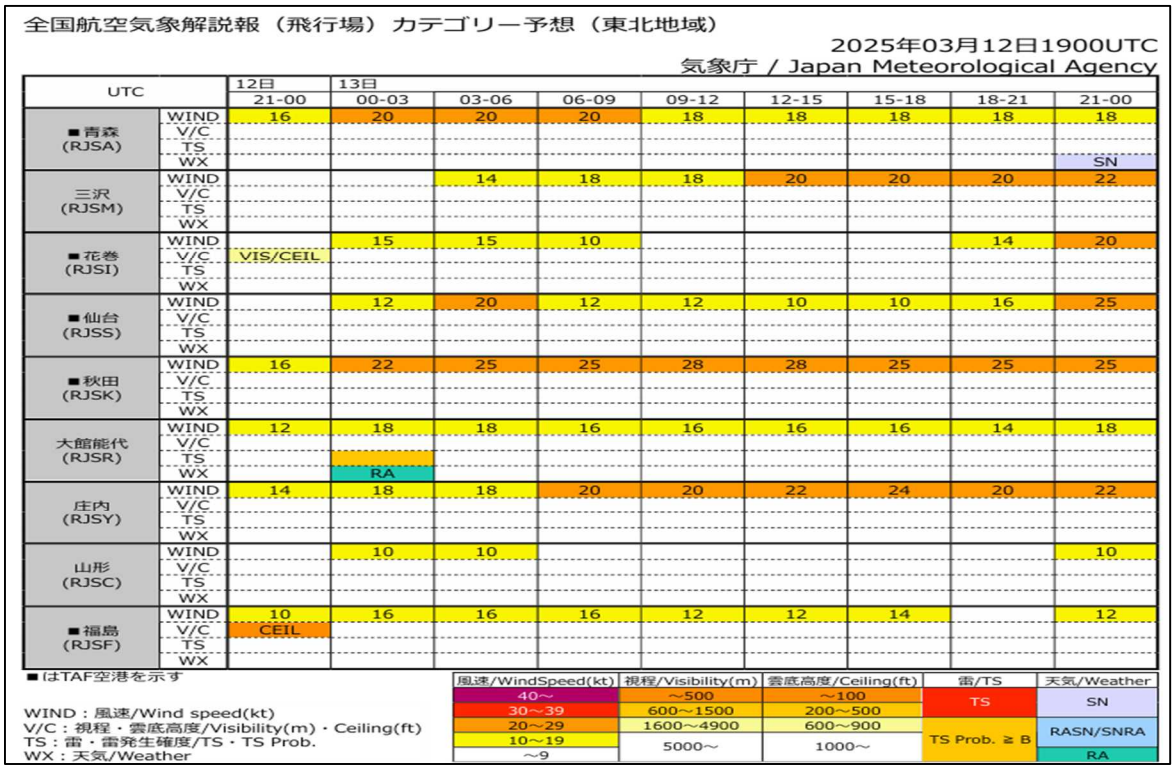
リーを色分けにより表示するとともに、カテゴリー分類の根拠となる現象を表示

TS：該当時間内に雷が予想される場合又は雷発生確度が高い場合に着色

WX：該当時間内に予想される天気（RA、RASN/SNRA、SN）を表示し、3 段階のカテゴリーを色分けにより表示



第 4 図　全国航空気象解説報（飛行場）概況



第 5 図　全国航空気象解説報（飛行場）カテゴリー予想（東北地域）

（東京航空地方気象台）

発　行　東京航空地方気象台
〒144-0041
東京都大田区
羽田空港３－３－１